

## 4 子どもの気持ちをくみ取ってあげていますか？



子どもが家族を慕い、家族と一緒にいると心が和むような関係を築きましょう。そのためには、子どもの表情、つぶやき、態度などから気持ちを推し量り、理解しようと努めることが大切です。大人の温かいまなざしや優しい言葉掛けが、子どもの思いやりの心を育てます。

### かなしかったんだね

うまく言葉に表せない気持ちを優しく温かく受け止めてあげましょう。分かってもらえたことで子どもの心が安定します。

### そうなの、うんうん

かわいいおしゃべりに手を休め、目を見て、耳を傾けてあげましょう。「もっと話したい」という気持ちが育ちます。

### 助かったよ、ありがとう

その一言で、家族の役に立てたうれしい気持ちがふくらみます。そして、「また手伝ってみよう」という意欲が生まれます。

### がんばってたね

うまくいなくても、がんばる姿をほめてあげましょう。認められることで、自分の力でやり遂げようとする意欲が高まります。

### 読んでもらいたいお話があるかな

楽しみながら絵本を読んであげましょう。そして、子どもの表情、つぶやき、態度などをもとに会話を広げましょう。心や言葉が豊かになっていきます。

## 5 家族や身近な人との関わりを大切にしていますか？

望ましい人間関係を築く上で大切なことは、自分や他の人を大切にする心です。

子どもは、家族や身近な人と関わる中で、安心感を得たり、一緒に遊ぶ楽しさや人の役に立つことの喜びを味わったりしながら、人とのよりよい関わり方を学びます。

また、人との関わりを通して、善悪の判断を少しずつ身に付けていきます。

### なかよくしたいな

けんかをするほど仲がいい…  
けんかと仲直りの繰り返しで、自分の思いの伝え方を学んだり、相手の思いに気付くようになっていたりして、我慢する気持ちやきまりを守ろうとする気持ちが育ちます。

### パパ、ママ、いつもありがとう！

親は子どもの応援団。  
自分を理解し、見守ってくれているという安心感が、親への信頼感や感謝の気持ちを培います。

### おねえちゃん、おにいちゃん、何しているの

幼児にとって、大きい子はおこがれの存在。  
一緒に遊ぶ中から、人との関わり方を学びます。

### おじいちゃん、おばあちゃん、元気でいてね

おじいちゃん、おばあちゃんは、遊び上手、聞き上手。  
触れ合いを通して、親しみを感じ、優しい心が育ちます。

### 赤ちゃんって、かわいいね

小さい子と触れ合う中で、自分の成長を感じ取ります。  
そして、親切にしたり、慈しんだりする気持ちが芽生えます。



発行日／平成25年11月  
編集発行／群馬県教育委員会 義務教育課



保護者のための人権教育資料

子どもの  
声を聴いて  
いますか？



次の5つに  
ついて確認  
しましょう！

群馬県教育委員会



## 1 子どもの姿を温かく見守ってあげていますか？

子どもの様子を温かく見守りながら、子ども自身が「やったー！」という喜びを味わえるようにしてあげることが大切です。じっくりと時間をかけることで、大切な習慣が身に付き、自分のことが自分でできるようになり、自尊感情をもつことにつながります。

### おはよう

笑顔のあいさつは気持ちがいいものです。子どもがあいさつの気持ちよさに気付けるようにするために、大人が進んであいさつをしましょう。

### ひとりで着られたよ

最初は、じょうずにできないかもしれません。子どもはがんばって自分でやろうとしています。励ましてあげましょう。

### おいしいね

子どもは、食べることが大好きです。家族と一緒に、楽しい団らんを通して、マナーを身に付けられるようにしましょう。

### 歯みがきできたよ

みがき方も教えながら、次第に、一人でみがけるように励ましましょう。きれいにみがけたら、ほめてあげましょう。

### おしっこでたよ

失敗することもあるでしょう。上手にできたら、笑顔でほめてあげましょう。

## 2 子どもとの触れ合いの時間を大切にしていますか？



一緒に体を動かしたり、自然に触れたり、物を作ったりするなど、遊びを通した心と体の触れ合いが親子の絆を深めます。

親からの愛を感じることで、子どもは安心して家族から友達、地域社会へと自分の世界を広げていきます。

### いっしょに遊ぼう

見ているだけでなくいっしょに走ったり、作ったりして遊んでみましょう。親子の絆が深まります。

### そとで遊ぼう

青空の下で体を動かして遊びましょう。虫探し、散歩、鬼ごっこなどを通して、健康な心と体が育ちます。

### やってみたいな

木登り、探検、おもちゃづくりなど、一人でできないことも家の人と一緒ならチャレンジできます。やりとげた喜びは大きな自信につながります。

### 約束、守ってね

子どもからの「いっしょに遊ぼう」という誘いに対して、「ちょっと待ってて」の一言。忙しくても、用事が済んだら、必ず子どもと遊んであげましょう。子どもからの信頼感が増します。

### みんながいるよ

友達の家、公園、お祭りなど、ちょっと出掛けてみませんか。地域の人との触れ合いも生まれ、人と関わることの楽しさに気がきます。

## 3 動植物や自然との出会いを大切にしていますか？

動物をかわいがったり、草花を育てたりする体験は、生命を大切にする優しい気持ちを育てます。

また、美しい自然との出会いは、豊かな心情を育てるとともに、探究心を芽生えさせます。「なぜ」「どうして」というつぶやきをキャッチして、一緒に考える姿勢が大切です。

### さわってみようかな

「ちょっとこわいなあ」と心配する子ども。「大丈夫だよ」と声を掛け、そっと手を添えてあげましょう。生き物への親しみがもてるようになります。

### かわいいな

虫や動物と遊んでみましょう。小動物との触れ合いを通して、生き物への温かな感情が芽生えます。

### やさしくしてあげたいな

動物を飼ったり、草花を育てたりしてみましょう。世話をすることを通して、自分でできる喜びを味わうことができ、生命を大切にしようとする心が育ちます。

### きれいだね

真っ赤な夕焼け。色とりどりの花。空いっぱい星。子どもとともに、自然の美しさや雄大さを感じましょう。感動する体験を通して、豊かな感性が育ちます。

### なぜ？ どうして？

自然には不思議なことがいっぱい。分からないことや疑問に感じたことを一緒に考えたり、調べたりしてみましょう。好奇心や探究心が育ちます。

